

シティライフ

企画・制作/シティライフ株式会社 〒200-0002 市原市西広550
TEL.0436 (21) 9311 FAX.0436 (21) 9141



左記のアイコンがある記事はシティライフWEBより関連動画をご覧頂けます!

シティライフが提供する動画をWEBで見れます!



日本ボーイスカウト千葉県連盟
結成ゆかりの地



ボーイスカウト活動で長年の功績

最高位の『きじ章』を受章

鈴木國夫さん

市原市在住の鈴木國夫さん(80)は昨年、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟による最高の功労賞『きじ章』を受章した。同章は過去の国内贈呈対象者に皇族や元首相ら67人の名前が連なる希少な章。鈴木さんは現在、日本連盟の顧問・先達、そして日本ボーイスカウト連盟の副顧問とも務め、千葉県出身者として初の受章となる。

ボーイスカウトは20世紀初めにイギリスで始まった教育活動で、市原に伝わったのは1948年、戦後3年目のことだった。アメリカ軍政部のロイオス・ホイットマン大佐の指導で、千葉県に初のボーイスカウトモデ

ル隊として八幡中学校に市原第1隊、八幡小学校に第2隊が結成された。「小学校4年の運動会」で入隊を果たし、以降69年間、ボーイスカウトと共に生きてきました」と話す鈴木さん。その当時の内容は奉仕活動の色が濃く、火の用心を呼び掛ける夜回りやゴミ拾いが多かった。キャンプやハイキングで野外体験を行うこともあったが、町内では遊ぶのが好きな気な性格だったのですが、野外活動に触れたら、指導者として率先して動いた

りすることで、会社の会議などの人前でもきちんと発言ができるようになった」とか。慶応大学卒業後は、三井造船株式会社に入社。会社員生活と並行しながら、ボーイスカウト連盟でコミッショナーや連盟長、日本連盟で総コミッショナー、理事などを務めた。2004年には警察長、09年に旭日双光章、日本連盟の功労賞である『たか章』や『かっこう章』も受賞している。

「話を鈴木さんの、ボーイスカウトのおきと話を、誠に正しいことなど、礼儀正しいことなど、人として大切な8つをお話した。私の心には常にスカウトのちがいがあってあります。定年がくると、色んな年代の人と関わる場所を引き継いでいけたら」と、穏やかに笑う。

ボーイスカウトの現状

千葉県連盟と総地区とオリンピックの時、ボーイスカウトとして新発見の運動場で国旗掲揚に携わることができました。2020年のオリンピックでも、スカウトたちが関わるように関係各方面に提案中です」と、鈴木さんの話す『ボーイスカウト』の活動は多岐にわたる。団として3年、小学校や幼稚園を回る体験会を開催しているという鈴木さん。仕事を業しんだり、スカウトたちが栽培したじゃがいもを食べたりするという。多くの習い事やスポーツが広く親しまれている現代だが、ボーイスカウトを体験してみることがオーストラリアに活動するメンバーと一緒に

